

# 「第6回流域管理と地域計画の連携方策に関するワークショップ」

## 【プログラム】

- ◆日 時： 平成30年12月11日（火）14:00～17:30
- ◆場 所： 土木学会講堂
- ◆主 催： 土木学会 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会、  
水工学委員会、土木計画学研究委員会

・進行：京都大学大学院 教授 立川 康人

### 1. 開会（14:00～）

開会挨拶 土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター長 小池 俊雄

### 2. 基調講演（14:10～）

1) 平成30年7月豪雨災害 岡山県倉敷市における避難行動

兵庫県立大学 准教授 阪本 真由美

2) 滋賀県における水害リスク情報を活用した新たなまちづくり手法の減災効果及び課題の動的变化

土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター 主任研究員 大原 美保

3) 奈良県大和川流域における総合治水推進条例について

奈良県 県土マネジメント部河川課 係長 林 祐樹

休憩（15:40～15:50）

### 3. 話題提供（15:50～）

1) 平成30年7月豪雨における土砂災害

国土交通省砂防部砂防計画課 砂防計画調整官 國友 優

2) 最近の都市施策状況

国土交通省都市局都市計画課 施設計画調整官 筒井 祐治

国土交通省都市局都市安全課 都市防災対策企画室長 武井 利行

3) 平成30年7月豪雨を踏まえた都市浸水対策

国土交通省下水道部流域管理官付 流域下水道計画調整官 三宮 武

### 4. パネルディスカッション（16:20～）

<ファシリテーター> 小池 俊雄

（土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター長）

<パネリスト>

大原 美保 （土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター 主任研究員）

奥村 誠 （東北大学 教授）

金子 智彦 （滋賀県土木交通部流域政策局流域治水政策室 副主幹）

阪本 真由美 （兵庫県立大学 准教授）

立川 康人 （京都大学大学院 教授）

谷口 守 （筑波大学大学院 教授）

林 祐樹 （奈良県 県土マネジメント部 河川課 係長）

パネリスト：五十音順

### 5. 閉会（17:30）

## 開催趣旨

流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会は、土木学会水工学委員会と土木計画学研究委員会の研究者からなる両委員会共同所管の小委員会として平成 14 年 10 月に設立されました。

小委員会では、水工学と土木計画学に携わる研究者および都市と河川行政関係者が今後の流域管理と地域計画の具体的な連携方策について議論し、国土交通省水管理・国土保全局の河川砂防技術研究開発制度等と連携して特定課題について共同研究等を実施することにより、流域管理と都市・地域計画の相互連携による総合的なまちづくりの実現を目指しています。

また、近年、水害が頻発・激甚化するとともに、渇水の頻発や深刻化の懸念が指摘されている中、水害に対する流域の安全性の向上や健全な水・物質循環系の構築等、流域計画・流域管理上の技術課題や政策課題を解決するためには、河川、都市計画の両分野に加え、下水道分野との連携が従来にも増して重要となっており、環境工学委員会との連携の取組も始めたところです。

流域管理と地域計画の連携方策に関する取組やその課題等を土木学会会員と行政で共有するとともに、これらの課題に対する理解を深めることを目指し、平成 25 年から「流域管理と地域計画の連携方策に関するワークショップ」を開催しております。